

岐阜県文化振興指針

～心の豊かさを実感できる

「誇りあるふるさと」岐阜を目指して～

平成19年6月

岐阜県

目 次

第 1 章 指針の策定にあたって

1 策定の背景	1-1
2 策定の趣旨	1-2
(1) 文化の意義	1-2
(2) 県民の思い	1-2
3 指針の性格	1-2
4 策定手順の特徴	1-3
5 「文化」の定義	1-3

第 2 章 文化の現状と社会環境の変化

1 岐阜県文化の現状	2-1
(1) 「飛山濃水」の特色ある文化	2-1
(2) 気風	2-1
(3) ものづくりと文化	2-2
(4) 優れた建築文化	2-2
(5) 伝統芸能・文化財	2-3
(6) 郷土に根ざした文化活動	2-5
(7) 芸術家の状況	2-6
(8) 企業メセナの状況	2-7
2 文化を取り巻く社会環境の変化	2-9
(1) 人口減少、高齢化の進展	2-9
(2) 市町村合併・行財政改革の進展	2-9
(3) 住民の参加意識の動向	2-10
(4) 外国人の増加	2-12
(5) 障害者の文化活動への参加	2-13
(6) 情報技術の進展	2-14

第 3 章 岐阜県がめざす将来像

1 文化振興がめざす将来像	3-1
「心の豊かさを実感できる『誇りあるふるさと』岐阜」	3-1
2 文化振興の 3 つの視点	3-1
(1) 「参加」	3-1
(2) 「継承」	3-2
(3) 「創造」	3-2

第4章 文化振興の課題と施策

- 1 「参加」～ハードからソフトへ - 参加しやすい環境づくりを進めます～ -----4-1
 - 「親しみやすさにこだわり、参加できる環境づくりを進めます」 -----4-1
 - 「県民が主役の文化活動を応援します」 -----4-3
 - 「文化施設の有効活用を図ります」 -----4-4
- 2 「継承」～日本有数の伝統文化を守り、育てます～ -----4-4
 - 「日本有数の優れた伝統文化を守ります」 -----4-4
 - 「誇りある伝統文化の担い手を育てます」 -----4-5
- 3 「創造」～若さあふれる岐阜県文化を創ります～ -----4-6
 - 「次代を担う人材育成を支援します」 -----4-6
 - 「切磋琢磨による新しい岐阜県文化の創出を進めます」 -----4-7

資料編

- 1 県内の文化振興事業の現状 -----5-2
 - (1) 子どもたちへの教育の充実 -----5-2
 - (2) ふるさと教育の推進 -----5-2
 - (3) 文化団体の活動支援 -----5-3
 - (4) 文化活動の発表の場の提供 -----5-3
 - (5) 優れた芸術家の育成支援 -----5-4
 - (6) 情報技術を活用した取組み -----5-5
 - (7) 「織部賞」について -----5-6
 - (8) 「円空大賞」について -----5-6
 - (9) 県内の公立文化施設について -----5-7
- 2 文化活動の担い手の声より -----5-11
 - (1) 学校関係者と邦楽関係者との連携 -----5-11
 - (2) 文化活動の担い手の交流 -----5-11
 - (3) 地域の文化活動の発信 -----5-11
 - (4) 地道な文化活動の評価 -----5-12
 - (5) 県民参加型文化活動の推進 -----5-12
 - (6) 県民自身による岐阜の魅力の再認識 -----5-12
 - (7) 行政や教育現場の職員配置 -----5-13